

事業分析	項目	分析の視点	左記の視点に関する分析・課題の抽出	総合評価
	必要性	<input checked="" type="checkbox"/> 市民ニーズ <input type="checkbox"/> 事業目的の達成状況 <input type="checkbox"/> 市の関与の必要性 <input type="checkbox"/> その他	平塚・大磯ブロックごみ処理広域化実施計画を策定し、今後はこの実施計画に基づき施設を整備していく。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 低
	有効性	<input type="checkbox"/> 上位施策への貢献 <input checked="" type="checkbox"/> 市民満足度を高める方策 <input checked="" type="checkbox"/> 継続による成果向上の可能性 <input type="checkbox"/> その他	環境負荷の低減や効率的なごみ処理が可能となり、経費の縮減が図られることから有効である。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 低
	妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の目的、対象、内容 <input checked="" type="checkbox"/> 受益者負担、補助額 <input type="checkbox"/> 業務の執行体制(人員配置、業務分担) <input type="checkbox"/> その他	平塚・大磯ブロックの廃棄物処理の現状と課題を抽出し、広域処理施設の整備計画等を策定し、廃棄物処理を共同で取り組んでいくものであり、効率化を図る上で有効である。	<input type="radio"/> 高 <input checked="" type="radio"/> 中 <input type="radio"/> 低
効率性	<input type="checkbox"/> 業務プロセス改善による効率化の方策 <input checked="" type="checkbox"/> コスト削減の可能性 <input type="checkbox"/> 事業手法(民活の余地、事業形態の検討) <input type="checkbox"/> その他	ごみの広域処理により、それぞれの市町が補完し合うため、経費の縮減が図られる。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 中 <input type="radio"/> 低	

今後に向けた課題の分析

平成22年から平塚市のし尿を受け入れるため、大磯町のし尿処理施設の大規模改修に対して負担金を支出する。

3. 年度別事業内容・事業費

(単位：千円)

		平成17年度 決算額	平成18年度 決算額	平成19年度 決算額	平成20年度 予算額	平成21年度 計画額	平成22年度 計画額	平成23年度 計画額
事業内容				ごみ処理広域化実施計画の策定	ごみ処理広域化実施計画に基づく事業の実施	ごみ処理広域化実施計画に基づく事業の実施		
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	起債	0	0	0	0	114,000	0	0
	その他 特財	0	0	2,415	0	0	0	0
	一般財源	0	0	0	20,514	113,000	0	0
事業費 (A)		0	0	2,415	20,514	227,000	0	0
執行率 (%)		0.00	0.00	191.67				
内訳	職員 (人)	0.00	0.00	1.80	1.80	1.80	0.00	0.00
	再任用 (人)	0.00	0.00	0.20	0.20	0.20	0.00	0.00
人件費 (B)		0	0	15,790	15,790	15,790	0	0
フルコスト (A+B)		0	0	18,205	36,304	242,790	0	0

4. 今後の事業展開 (担当課としての提案)

平成21年度の事業の方向性	
<input checked="" type="radio"/> 現状の規模で継続 <input type="radio"/> 拡大して継続 <input type="radio"/> 縮小して継続 <input type="radio"/> 廃止 <input type="radio"/> 休止 <input type="radio"/> 終了 <input type="radio"/> 他事業と統合	
<判断理由> 大磯町にあるし尿処理施設について、平塚市のし尿を受け入れるようにする。	
平成21年度の実行方針	
大磯町のし尿処理施設の大規模改修が2年目になるため、着実に効率よく事業を推進する。	
課長コメント	ごみ処理広域化については、一応大枠が決まり推進しているものの、二宮町の参加についても留意しつつ推進する。